第4回 蒲郡市都市計画マスタープラン策定委員会 会議録

開催日時	令和5年3月14日(火)午前9時30分から午前10時まで			
開催場所	蒲郡市役所 本館 3 階 3 0 4 会議室			
出席者	【委員】 豊橋技術科学大学 教授 豊価技術科学大学 教授 豊田工業高等専門学校 蒲郡市農業委員会 蒲郡市高店街(連合会 蒲郡市総代連合会 社会教育委流協会 農村生活市開発部 部長 【オブザーバー】 愛知県都市計画課 都市計画課 課長補佐 【事務局】 都市開発部都市計画課	·教授	牧稲石鈴水小嶋 福 鷹足原葉川木野嶋田 岡 巣立	純雄俊佐謙明庸順智丈 正 央皓香正一哉介知 伯子也明裕 (代明) (代理出) (代理出)
欠席者	【委 員】 蒲郡市青年会議所 【オブザーバー】 愛知県東三河建設事務所		小池 髙橋	健太朗 秀明
議題	(1) パブリックコメントの実施結果報告について (2) 蒲郡市都市計画審議会での審議結果報告について (3) 今後の流れについて			
会議資料	<ul> <li>・次第</li> <li>・蒲郡市都市計画マスタープラン 資料1</li> <li>・パブリックコメントでの提出意見と回答 資料2</li> <li>・蒲郡市都市計画審議会での質疑応答 資料3-1</li> <li>・都市計画審議会を踏まえた修正箇所・内容 資料3-2</li> <li>・都市計画マスタープラン 公表までの流れ 資料4</li> </ul>			

## 1 市長挨拶

浅野会長をはじめ委員の皆さまには、2年間にわたり貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げる。

都市計画マスタープランは、今後のまちづくりにおいて非常に重要なもの。これまで山・丘陵地・農地・市街地・海が連続的に移り変わる美しい景観やまちが醸成されてきた。今後、人口減少や産業動向等の変化があるかと思うが、皆さまが住みよい持続可能なまちを作っていきたい。

今後とも引き続き、蒲郡市のまちづくりへのご支援ご助言をお願い申し上げ、これまでのお礼のあいさつとさせていただく。

# 2 写真撮影

# 3 会長挨拶

本日は、パブリックコメントの結果や都市計画審議会での意見を 踏まえながら、もう一度マスタープラン全体を見直す会議。

マスタープランは、おおむね20年先を見据えつつ、今後10年間を射程に入れるという非常に重要なもの。そうは言いつつも、区画整理も終わり完成された都市で、まちが新しくドラスティックに変わるということはないかと思う。これまでのストックをいかに使っていくかが主眼になってきていると感じている。

取りまとめられたマスタープランは、非常に細かく具体的な方向性が書かれており、市民の皆さんが、今後の10年間をイメージしやすい内容になっている印象。

本日は最終盤になるが、引き続き活発なご議論をよろしくお願いしたい。

## 4 議事録署名者の選出

会長の指名により、鈴木庸子委員が選出された。

### 5 議題(報告)

- (1)パブリックコメントの実施結果報告について
- (2)蒲郡市都市計画審議会での審議結果報告について

配布資料(資料 2、資料 3-1、資料 3-2)に基づき、事務局が説明。

質疑応答(発言順)

## 会長:

都市計画マスタープランの記述については問題ないと考えているが、都市計画審議会で委員から発言があった防火建築帯に対

# 会議内容

する意見を申し上げたい。

防火建築帯は、築50年を超えてきており、歴史的建造物としての再評価が進んでいる段階。他都市では、耐震性の問題で建替えが必要という意見もある一方、防火建築帯を活かしたまちづくりを進めている例もかなりある。今後、防火建築帯をどうするかは、持ち主の意向や市民の盛り上がりにもよるかと思うが、建て替えを前提とするのではなく、活かすことも考える必要があると思う。

古いものは、壊すと無くなる。特に、愛知県や蒲郡市のような、 産業が活発で古いものが残らないという環境下では、年代の違っ た環境や空間が残り重層的に積み上がっていく街の楽しみが、な かなか無い。

先日、長野県小諸市で伝統的な建築物に関連して街なかを見た際、残っている建物に耐震性はないが、話題になるのは城下町時代の構造や島崎東村の話といった歴史的な側面に関すること。

そういった事例もあるので、蒲郡市の防火建築帯についても、 建て替えありきではなく、非常に多面的な見方で進めていく必要 があると考えている。

### (3) 今後の流れについて

配布資料(資料4)に基づき、事務局が説明

## 会議内容

# 質疑応答 (発言順)

### A委員:

これまでの策定委員会では、資料編の提示があったが、公表は 行うのか。現状分析等を細かく行っており、その結果をまとめた 資料編は、さまざまな人に見てもらえたほうが良いと思う。

### 事務局:

資料編は、製本は行わず市ホームページでの公表のみを予定している。

### 会長:

本編の概要版は作成するのか。

### 事務局:

作成を進めており、本編と合わせての公表・印刷製本を予定している。

### 会長:

ホームページだが、現在は現行のマスタープランが公表されており、4月1日に新しいマスタープランの本編と概要版、資料編に入れ替えるという認識でよいか。その際、本編や資料編を一括でダウンロードできると使い勝手がよいのだが。

### 事務局:

4月1日で、現行のマスタープランから新しいマスタープラン に入れ替える予定。また、一括ダウンロード可能な方が利便性が 高いと考えている。ホームページの仕様やデータ容量の制約があるかと思うが、できるだけ対応したい。

# 6 事務局からの連絡

# 会議内容

マスタープラン本編と概要版は、製本後、改めて皆様に郵送する予定。

本日が最後の委員会となる。委員の皆様には、これまでそれぞれの見地からさまざまなご意見をいただいたことに感謝申し上げる。

以上